



『凡事徹底』

校長 石部 邦昭

心を磨く

「水清き 本明川の蛍にも 小さないのちの ありていとしも」これは、歌人吉井勇さんの歌で眼鏡橋の近くの碑に刻まれている。本明川には蛍をはじめ豊かで様々な自然の生き物が生息している。本校はそうした本明川の雄大な自然を大事に育てていきたいと毎年秋に清掃活動を行っている。先般そのことに対して国土交通省から表彰状をいただいた。有り難いことである。このあとも「心の教育」を柱にしなが、環境美化、地元・地域に奉仕していきたいと考えている。

本校は学習や部活動と共に伝統的に清掃にも力を入れている。わずか20分間の短い時間であるが、全員が箒と雑巾を持ちしっかりと磨き上げる。磨き上げる行為そのものが「心を磨いて」いるのである。そうした意味で、清掃活動は師弟同行の大事な時間であり、生徒の心の醸成に欠かせない貴重な時間となっている。



本明川及び諫早駅周辺の清掃活動

凡事徹底

私が前に読んだ本に清掃によって会社を一流にした話があった。ある自動車用品販売の社長が毎朝6時に出社後欠かさずにやったのが、トイレや玄関の掃除、営業車をきれいにすることだった。素手でトイレの便器を磨いた。最初は、1人でやっていたが、そのうち会社全体で取り組んで、この会社はびかびかになっていった。それとともに業績を伸ばして今や日本を代表する企業に成長したというのである。なぜだろうか。別に掃除をしたからといって業績には直接はね返るとは思わない。掃除専門の業者もあるので、頼めばいい。しかし、彼がいう言葉にヒントがあるように思う。「経営がうまくいかない店には共通点がある。今すぐできることをやっていない。簡単なことをやっていない。それが度重なってどうしようもなくなっている。毎日掃除をする。平凡なことを毎日続けると非凡になる」凡事徹底である。

グラウンドの草取り

更に先の社長の言葉を紹介すると、「微差、僅差の積み重ねが大差となる」「銀行から頼まれて、倒産した施設をずいぶん買って来た。けれども、いまだかつて、倒産した企業で、きれいに整然と掃除が行き届いた会社はなかった」きっと掃除という一番基本的な事柄に、商売に必要な何か+αがあるのではないだろうか。

以上の事を書きながら思い出したのが、野球部の事である。野球部は今回6年ぶりに全国高校野球長崎大会で準々決勝に進んだが、3年前就任したての村松監督がやったのが、グラウンドの草取りだった。黙々とグラウンドに生えている草を手で取らせた。

何日も続いたという。何回も訪れたピンチを強靱な精神力で防ぎ、4試合を1人で投げ抜いた黒石隆太投手(3年)も、そうした環境で生まれたに違いない。彼の主将としてのリーダーシップは実に見事だった。

私の経験則でいうと「挨拶が出来ない部とグラウンド(コート)に草が生えている部に栄冠が輝いた例はない」心したいものである。



6年ぶりの準々決勝進出

平成21年度（第61回）長崎県高等学校総合体育大会



平成21年度の高総体は長崎地区を主会場として開催されました。
開会式は6月5日（金）15時より、かきどまり陸上競技場で実施され、
本校は119名の選手が3本の優勝旗を先頭に堂々と行進を行いました。



フェンシング（男子）団体2連覇

フェンシング男子が団体優勝しインターハイに出場します。また、陸上男子、剣道女子、ソフトボール男子は団体3位、陸上女子が5位、バドミントン男子、弓道女子、テニス女子、卓球男子がベスト8に入りました。

個人競技ではフェンシング男子が、フルーレ、エペ、サーブルで優勝しインターハイに出場します。陸上部は男子800m、1500mは男女、女子3000mで優勝しました。

会場まで応援に来ていただいた保護者、同窓会の皆様ありがとうございました。



第3回長崎県理数科高等学校課題研究発表大会

「光エネルギーの利用」が優秀賞, 「アーム付きロボットの製作」が優良賞

6月15日(月)に第3回長崎県理数科高等学校課題研究発表大会が大村シーハットで行われました。本校から2つの班が研究を発表し、3年生の物理班「光エネルギーの利用」が優秀賞、2年生の物理班「アーム付きロボットの製作」が優良賞を獲得しました。



「光エネルギーの利用」の発表



「アーム付きロボットの製作」の発表



表彰風景

第1回学校説明会



学校現況説明

6月28日(日)諫早文化会館において第1回学校説明会を実施しました。約600名の中学生・保護者の方々に参加していただきました。放送部の生徒たちが制作したビデオで学校紹介を行った後、諫早高校全般について、理数科について、進路について各先生方から説明がありました。休憩を挟んで後半は、生徒たちの活動が中心となりギター・マンドリン部による歓迎の演奏で始まり、理数科物理班が「アーム付きロボットの製作」に関する課題研究を発表し、普通科や理数科の生徒たちが諫早高校での楽しい学校生活を紹介しました。最後に諫早高校応援団が熱くエールを送りました。第2回学校説明会は8月2日(日)に本校で開催する予定です。



理数科の発表



各中学校からの参加者



応援団によるエール

第1学年学習合宿



第1学年は7月20日から長崎市内のホテルで4泊5日の学習合宿を実施しました。

高校生のための文化講演会



講演中の大岡玲先生

6月18日(木)に作家の大岡玲先生を招いて「生きるという不思議」という演題で講演会を実施しました。大岡玲先生は『黄昏のストーム・シーディング』で1989年に三島由紀夫賞を、1990年には、さらに「表層生活」で芥川賞を受賞された作家です。

熱く燃えたクラスマッチ



実施種目 バスケットボール (男女)、バレーボール (男女)、バドミントン (男女)
サッカー (男子)、ドッジボール (女子)



トピックス 世界ユース陸上 (イタリア大会) 出場

本校2年生の的野遼大君が第6回世界ユース陸上選手権 (7月8～12日イタリア) 男子 3000 m の日本代表として出場しました。予選



校長による激励

全校生徒による応援

健闘を祈る堅い握手

14位 (8分30秒53) で通過し、決勝に進出しました。

決勝タイムは8分29秒09で世界13位と健闘しました。

諫高野球部ベスト8に進出! (高校野球長崎大会)

- 1 回戦 (7/14) 佐世保球場
諫高 2 vs 1 佐世保商業
- 2 回戦 (7/18) ビッグ N スタジアム
諫高 6 vs 5 北陽台高校
- 3 回戦 (7/20) 佐世保球場
諫高 8 vs 2 島原工業
- 準々決勝 (7/22) ビッグ N スタジアム
諫高 4 vs 8 創成館高校



試合前、黒石主将を中心に円陣を組むナイン

力投する投手黒石

スタンドで応援する諫高生

おもな学校行事

8月	9月	10月
8/5 (水) 3年学習合宿 (~ 8/11)	9/5 (土) 文化祭	10/4 (日) 全国育樹祭 (百花台公園)
8/9 (日) 平和学習会	9/13 (日) 体育大会	10/10 (土) 3年 対外模擬試験
8/17 (月) 授業開始・全校集会	9/17 (木) 1年理科フィールドワーク	10/17 (土) 3年 対外模擬試験
8/22 (土) 1年・2年 校内実力試験	9/20 (日) 3年 対外模擬試験	10/20 (火) 芸術鑑賞会
3年 対外模擬試験	9/30 (水) 中間考査 (~ 10/2)	10/24 (土) 1年・2年 対外実力試験
8/30 (日) 1年 全国育樹祭りハーサル		3年 県一斉実力試験